

- 放送日 令和元年6月18日(火)、6月25日(火)

- テーマ
「諏訪地区消防ポンプ操法大会、ラッパ吹奏大会について」

- 出演者 諏訪地域振興局総務管理課 小林 千保美

- 聞き手とのやり取り(概要)

Q1 諏訪地区ポンプ操法大会・消防ラッパ吹奏大会の概要を教えてください。

- ・ポンプ操法大会は今年で61回目、ラッパ吹奏大会は28回目の開催となる伝統ある大会です。
- ・諏訪6市町村の消防団が出場する大会です。今年は、諏訪地区の7月7日の日曜日、原村原小学校で行われます。ポンプ操法の2部門と消防ラッパで優勝したチームは7月28日(日)、飯田市で行われる県大会に出場します。注意事項ですが、会場周辺の駐車場は許可車両しか駐車できません。一般の応援の方も、周辺のお店や路上への駐車はご遠慮ください。

Q2 ポンプ操法大会とラッパ吹奏大会は、どのような大会なのでしょう。

- ・ポンプ操法は、ポンプ車操法の部と、小型ポンプ操法の部の2部門に別れ、ホースの結合や、出火点に見立てた目標物を倒すまでの時間を競います。ホースを跨ぐ足の左右や、機器から手を離すタイミングなど、細かい部分まで決まりがあるため、選手達は指先1本1本まで気を配る必要があります。
- ・また、ラッパ吹奏はラッパ吹奏者と、打楽器奏者が出場し、課題曲及び自由曲の演奏を行います。動作や号令等もポンプ操法と同様に審査の対象となっています。

Q3 今までに諏訪地区から出場した消防団の成績はどうでしたか。

- ・諏訪地区の代表は各競技のレベルが高く、特にポンプ車の部は、諏訪地区から出場した消防団が、県大会で6連覇を達成しました。
- ・諏訪地区は、消防団の活動が盛んであり、4月初め頃から毎日朝早く、また、毎晩の仕事が終わってから遅くまで練習に励んでおり、その成果があらわれたものと感じています。

Q 4 昨年7月22日(日)に大桑村で開催された県大会では、富士見町消防団が優勝されましたね。

・はい、県下各地の代表消防団12チームが出場したポンプ車の部では、富士見町消防団が2年連続の優勝を果たしました。さらには、出場選手の得点上位者に送られる個人賞9人のうち、富士見町消防団から4人の団員が選出されました。

・同様に13の消防団が出場した小型ポンプの部では、諏訪市消防団が3位に入賞、また、個人賞のうち指揮者の部門を受賞しました。

ラッパ吹奏大会に出場した茅野市消防団は、13の消防団のうち第5位に入賞しました。ポンプ操法、ラッパ吹奏とも諏訪地区大会のレベルの高さを示した結果となりました。

Q 5 最後にメッセージをお願いします。

・ポンプ操法、ラッパ吹奏競技のみならず、消防団員の皆さんは日夜住民の安心・安全な生活に向けて、消火活動や水防活動、火災の予防活動や広報活動などの取り組みを行っており、会社員の方、自営業の方、主婦の方など、年齢・性別・職業問わず、色々な方が参加しています。消防団では随時消防団員の募集をしています。感心のある方はお近くの消防署へお問い合わせください。